

指定管理制度導入施設（ 福岡市立ひとり親家庭支援センター ）の年度別評価シート（令和 4 年度）

【各項目の評価基準】

評価基準		配点
A	非常に優れている	5
B	優れている	4
C	標準	3
D	劣っている	2
E	非常に劣っている	1

施設名【 福岡市立ひとり親家庭支援センター 】

指定管理者【 特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡 】

評価項目		評価の視点	配点	評点	特記事項
I 職員配置・処遇の状況			10	7	
1	職員の勤務体制や労働条件は適正であるか	労働条件は適正に保たれている。	1～5	3	
2	職員に対して必要な研修等を実施し、質の向上に努めているか	各種研修に参加し、職員の質の向上に努めている。	1～5	4	
II 施設・備品の維持管理の状況、防火、防災対策			15	11	
3	備品の管理、施設の保守・管理が適正に行われているか	設備点検を行い、修繕や保守を適切に行っている。	1～5	4	
4	環境美化に努めているか	清潔に保たれている。	1～5	4	
5	消防計画書を整備し、避難・消火訓練などを実施しているか	消防計画書を整備し、合同防災訓練などを実施している。	1～5	3	
III 会計・経理事務、予算の執行状況			15	12	
6	諸帳簿は適正に整備されているか	諸帳簿が、適正に整備されている。	1～5	4	
7	適正な会計・経理事務が実施されているか	事業ごとに区分し、適切に会計処理を行っている。	1～5	4	
8	経費削減への取り組みがみられるか	消耗品の節約、光熱水費の節約に取り組んでいる。	1～5	4	
IV 苦情解決・個人情報保護への取り組みの状況			10	6	
9	苦情解決体制を整備し、それに基づいた適正な実施がなされているか	所長又は次長で適切に対応し、適宜市へ報告している。	1～5	3	
10	個人情報の保護体制を整備し、それに基づいた適正な実施がなされているか	個人情報取扱規定を策定し、適切な取扱いを行っている。	1～5	3	
V 事業の実施の状況			65	43	
11	施設や事業の広報・周知の取り組みが行われているか	広報・周知の取り組みが行われている。	1～5	4	
12	利用者サービス向上への取り組みがみられるか	利用者アンケートをもとに、イベントや講習会の企画を行っている。	1～5	4	
13	指定事業が適正に実施されているか（各種相談事業）	各種相談に対応できている。	1～5	3	
14	指定事業が適正に実施されているか（自立・就業支援事業）	関係機関と連携し、就業情報の提供に力を入れている。	1～5	4	
15	指定事業が適正に実施されているか（就業・生活支援講習会事業）	就業に役立つような講座を設定、実施している。	1～5	3	
16	指定事業が適正に実施されているか（託児）	夜間の講習会やイベント時、その他必要時に託児を実施している。	1～5	4	
17	指定事業が適正に実施されているか（ひとり親家庭等日常生活支援事業）	適正に実施されている。	1～5	4	
18	指定事業が適正に実施されているか（ひとり親家庭無料職業紹介事業）	利用者が必要とする紹介業務を行っている。	1～5	3	
19	指定事業が適正に実施されているか（ひとり親家庭自立支援プログラム策定事業）	適正に実施されている。	1～5	4	
20	指定事業が適正に実施されているか（ひとり親家庭等の養育費確保のための支援事業）	適正に実施されている。	1～5	4	
21	自己評価を実施し、それに基づいた管理運営の見直しがなされているか	自己評価を実施し、次年度の事業計画に活かしている。	1～5	3	
22	市への報告は遅延なく適宜行われているか	市への報告を適宜行い、連携している。	1～5	3	
合計点（各項目1～5点配点で110点満点）			110	79	

■ 評価概要 ■

会計・給与ソフトやクラウド型業務改善プラットフォームを導入し、業務の効率化に向けた取り組みが行われている。また、利用者アンケートにおいても職員の相談や対応に関する評価が高く、一人一人に丁寧な対応を行えていることがわかる。

一方で、管理運営業務の評価項目であるひとり親家庭自立支援プログラム策定事業における就職率が、目標値を達成できていない点や、就業支援講習会におけるさらに高いレベルの講座を希望する声が多い点など、課題もあるため利用者の声に耳を傾け、ニーズに合った取り組みを引き続き検討いただきたい。